

MY HOME KOSHI

ほっとライン

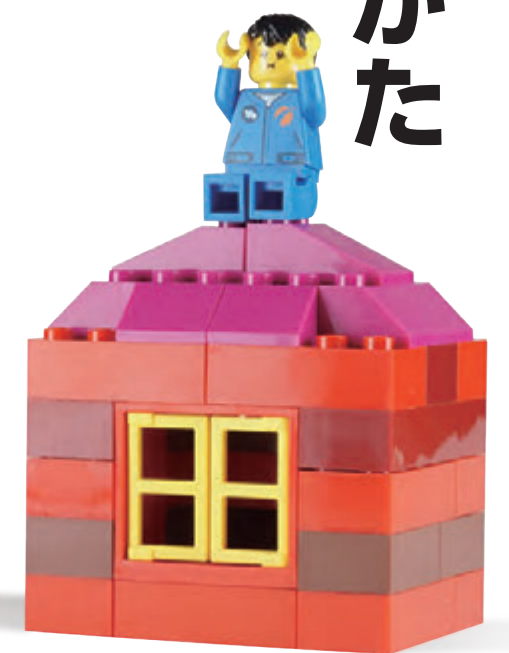
特集

災害につよい
合志市のつくりかた
〜ふだんから作る助け合いのしくみ〜



災害につよい合志市のつくりかた

〜ふだんから作る助け合いのしくみ〜



平成 28 年に発生した熊本地震から 3 年がたちました。合志市をはじめ、すべての被災地域が復興に向けあゆみをすすめています。災害はこれで終わりではなく、またいつ起こるか分かりません。熊本地震の経験を教訓として「災害につよい合志市」を作るためには、どうしたらよいのでしょうか。私たちにできることと、社会福祉協議会の取り組みをご紹介します。



「福祉」に取り組む社協が「災害」に取り組むことを不思議に思うかもしれません。社協の使命の一つは「普段の暮らしの幸せづくり」。災害は、普段の暮らしが奪われるだけでなく、普段現れないようなみなさんの困りごとが現れるときでもあります。社協は、行政や全国から応援に来られるボランティアのみなさんとともに、災害発生時のみなさんの困りごとの解決に取り組む一方で、同じ地域にある団体として、普段の暮らしが戻ってくるその日まで、一緒に寄り添い続けることができます。いざというときのために、普段から社協は災害のことを考え、取り組みを進めていきます。

防災
なぜ、社協が「災害」に取り組むの？



○災害ボランティアセンター設置訓練（市・総合防災訓練と合同）
災害が発生したときに、全国からの支援をしっかりと地域のみなさんにおつなぎできるように、ボランティアセンターの設置・運営について実践形式で行い、役割の確認と、課題の洗い出しを行っています。
〔令和元年は10月27日（日）に開催〕

防災
社協の取り組み



○災害ボランティア養成講座
普段からの備えといざというときの支え合いのために、災害ボランティアについての知識と技術を学ぶための講座を、災害時に活動する専門家やボランティアを講師に招いて行っています。
〔令和元年は10月3日（木）に開催〕

○避難行動要支援者の登録

災害の発生が迫っているときに、より早く避難することが必要な方がいます。社協では「安心生活創造事業」として、合志市・民生委員と協働し、普段から災害時に支援が必要な方を「避難行動要支援者システム」に登録。地域で支援していただく方と情報を共有し、いざというときにはお声掛け等を行い進んで命を守る行動を取れる仕組みを作っています。
〔下図参照〕



合志市役所
ふれあい館など

情報の提供



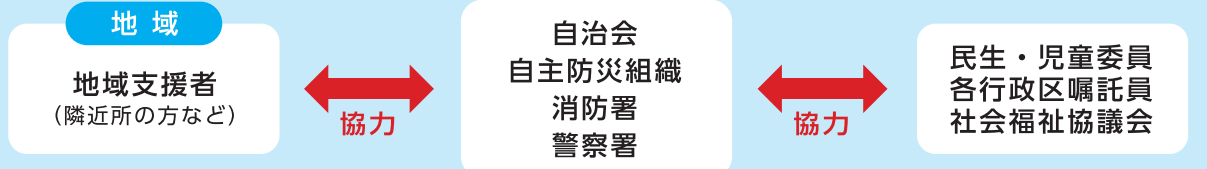
申請書の提出



支援を希望される方
（高齢者・障がい者など）

災害時の避難支援
災害時の安否確認

地域福祉による協働



ボランティアインタビュー
吉良 健志さん



ー災害ボランティアに関わったきっかけは？
これまで合志市では大きな災害はなく、熊本地震は未曾有のことでした。地震を受けて思ったことは、まずは家族、次に近所、そして要支援者（一人暮らし高齢者）の安否確認でした。幸い大きな被害はありませんでしたが、民生児童委員として何かしたいと思い、社会福祉協議会のボランティア募集に迷わず参加しました。会社を退職したこと、軽トラを所有しており、運搬などに役に立つと思ったことも、関わったきっかけになったと思います。

ー災害ボランティアの活動を通じて感じたこと
同じボランティアの仲間に、学生さんが多くいたことに感心、感激しました。また、依頼された方から、お礼の手紙をいただいたことがうれしかったです。

ー市民の方々へ伝えたいメッセージをお願いします
ここ数年、全国各地で大きな災害が発生しています。今後も、熊本地震と同規模の災害がないとは言い切れないので、自らを守る準備を行うこと、平時に隣近所との協力体制を持つことが大事だと思います。

次ページに続きます！

制度の概要図

ありがとうございました

次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。[6/16~7/15受付分]

香典返し

上庄／村上 イツ子様(故夫末男様)
 県営住宅／廣畑 春男様(故妻ケイ子様)
 黒石団地／酒巻 瓦様(故母喜美子様)
 立割／谷山 初代様(故夫賢一様)
 若原／中谷 洋子様(故夫征治様)
 南陽／松村 はつ子様(故夫瑞寿様)
 群／米澤 利江様(故義父清信様)
 杉並台／上村 禮子様(故夫緑郎様)
 上庄／島田 輝昭様(故母悦子様)

一般寄付

すずかけ台／NPO法人ぽっかぽかさすずかけ様
 武蔵野台／武蔵野台ぽっかぽかさ様
 株式会社サンコーライフサポート様
 飯高山お地蔵様守る会様

寄贈

株式会社エンタープライズ暖様(お茶(ペットボトル))

※この他に寄付(一般寄付)が1件ありました。
 ※記載は受付順です

「たぶん大丈夫」から脱却する いのちを守る行動のヒント

大雨や台風などで、災害の危険性が高まっても、避難が進まないことで災害に巻き込まれたり、命の危険にさらされてしまうことがあります。私たちの心の中にある「たぶん大丈夫」の気持ちを断ち切り、安全のために行動するにはどのようにしたら良いのでしょうか。いくつかのヒントをご紹介します。



地域にあるリスクを知る

水害・暴風・火災・火山・地震…災害には様々な形があります。わたしたちが住む地域ではどのような災害が予想され、その時どのようなようになるのか普段から考え、みんなで共有しておきましょう。市の「ハザードマップ」や、研究機関等(例：防災科学技術研究所)が公開している災害予測なども参考になります。

合志市ハザードマップ

市のホームページで閲覧できます



助けてくれる人・助ける人を作る

「避難所へ行く」ことのためらいが災害に巻き込まれることにつながることもあります。自分で判断することが難しい時は、近所の方や親戚など、自分を助けてくれる人を作っておくことが大切です。また、逆に地域の人や親戚で心配な方がいれば、発災時に一緒に行動できるよう、普段から声掛けをしておきましょう。



災害警戒レベルについて知る

今年6月から、災害が迫ったときに発出される情報に「警戒レベル」が追加されました。地域の特性や家族構成を踏まえ、どのレベルの危険が生じたとき、どのような行動をするのかを普段から考えておきましょう。

高	警戒レベル5	命を守れ!
危険度	警戒レベル4	みんなで避難!
	警戒レベル3	高齢者などは避難!
	警戒レベル2	避難行動を確認!
低	警戒レベル1	心構えを!

※内閣府や気象庁発表の警戒レベルと情報の対応を参考に作成しています

”避難スイッチ”を作る

過去の災害などでヒヤッとしたときの状況などを元に「川の真ん中の木が沈んだ」「沢の水が濁った」など、この状況になったら避難するというきっかけ＝”避難スイッチ”を作りましょう。

認知症予防啓発講演会

みんなで学ぼう!

認知症になっても安心して過ごせるように。

いつまでも安心して暮らせる合志市を目指して、おもちゃメーカー「バンダイ」の社内ベンチャーから創業された(株)プレイケアの代表取締役・川崎陽一さんをお招きして、認知症に対する正しい理解を深めます。遊びを通じた生きがいづくりに取り組まれる川崎さんのお話を聞いてみませんか。

日時：令和元年9月27日(金) 19:00~20:30

場所：ふれあい館 交流ホール

定員：150名

講師：(株)プレイケア 代表取締役 川崎陽一氏

テーマ(仮題)：「プレイケアから学ぶ認知症予防について」

内容：○プレイケアについて

○プレイケアを通じた認知症予防について

○認知症予防のプレイケアの実践



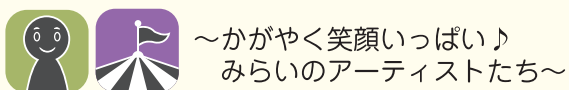
川崎 陽一氏

要申込 お問合せ：地域福祉課 242-7007

プレイケアとは?

「遊びの気づき」という意味です。遊んで笑顔になり何か効果があること、その全てをプレイケアと言います。具体的に何をすると決まりはありません。自分自身、対象者、その周りの人が笑顔になることを創造して形にしてみることで、それらが全て、プレイケアなのです。

最新情報は、
社協ホームページで
チェック♪



れんがの家のなかまたち展

令和元年初のアートギャラリー！幼児から大人まで、「れんがの家」のアーティストたちのキラキラ輝く作品を展示します♪

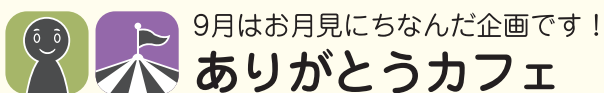
★期間中にピアノとフルートのミニコンサートがあります★

9月17日（火）
11:00～11:30 (for キッズ)
13:30～14:00

- フルート：吉川佳子
- ピアノ：松田祥・木村美穂



- 🕒 9/14（土）～9/20（金）
9:00～19:00 最終日16:00まで
- 📍 お菓子の香梅光の森店・ドゥ・アート・スペース
(菊陽町光の森5丁目23-11)
- 💰 無料
- 📞 れんがの家 ☎242-2271



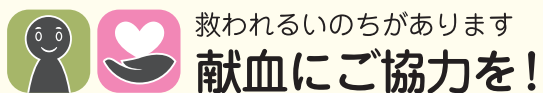
認知症の方と家族だけではなく、地域の住民、介護や医療の専門職など誰もが参加できる場所として、お茶を飲みながら話をし、相談をしあいながら交流を深められます。どなたもお気軽にご参加ください！

- 🕒 9/17(火) 13:30～15:00
- 📍 ふれあい館 交流ホール
- 💰 100円(フリードリンク付き)
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



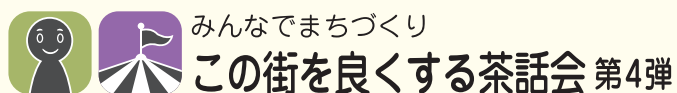
昔、遊んだ“双六”や“オセロ”が、いま進化して、大変おもしろくなっています。盤（ボード）を囲んで、子どもから大人まで一緒に楽しみましょう!! お孫さん連れ、大歓迎！

- 🕒 9/15(日) 10:00～12:00
- 👤 子どもが好きなシニア世代の方
- 📍 ふれあい館
- 💰 無料
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



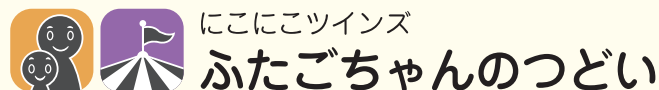
移動献血車による献血がおこなれます。この日は“わんぱくすもう大会”が開催されます。応援にお越しの方をはじめ、多くの方のご協力をお願いいたします。

- 🕒 9/15(日) 9:00～12:00
- 👤 400cc献血のみ 年齢:男性17～64歳の健康な方
女性18～64歳の健康な方 体重:50kg以上
(当日、問診を受けていただきます)
- 📍 合志市総合センターヴィーブル
(合志市福原2922)
- 📞 日赤合志市地区 ☎242-7000



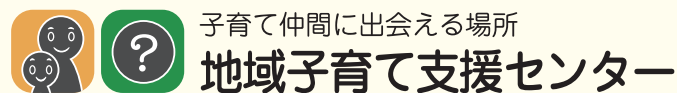
地域のお困りごと、また住みよいまちにしていくためのアイデアを出し合う集いです。皆さんのご意見、お聞かせください。

- 🕒 9/29(日) 9:30～12:00
- 👤 市民の方ならどなたでも 50名程度
- 📍 合志第一病院(御代志812-2)
敷地内デイケアひまわり
- 💰 無料
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



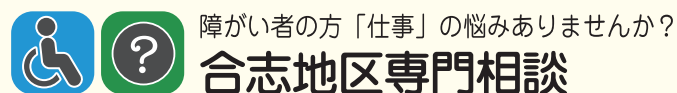
双子や多胎児をもつ親と子どもをつどいを奇数月に開催しています。仲間と集い、情報交換やおしゃべりをゆっくりと楽しみませんか？多胎児サポーターさんもいるので、安心してご参加ください。

- 🕒 9/30(月) 10:30～12:00
- 👤 双子、多胎児をもつ親と子ども
(妊娠中の方・プレママパパ・保護者の方のみもOK!)
- 📍 ふれあい館
- 💰 無料
- 📞 こども支援センター ☎242-7008



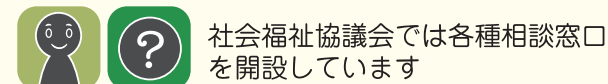
こども支援センターでは、就園前の乳幼児と保護者が気軽に利用できるように、親子活動・子育て相談・子育て情報の提供などを行っています。ぜひ遊びに来て下さい♪

- 📍 ふれあい館
- 💰 無料
(特別企画・行事のときは実費徴収あり)
- 📞 こども支援センター ☎242-7008



「就職したいけどどうしていいかわからない」「どんな仕事が合うかわからない」「仕事を変りたい」など、障がいをお持ちの方の就職に対する不安や悩みに対する相談会を開催いたします。

- 🕒 9/19(木) 10:00～12:00
- 📍 合志市総合センター ヴィーブル相談室
- 💰 無料
- ※ 要申込
相談員：熊本県北部障害就業・生活支援センターがまだず相談員
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007

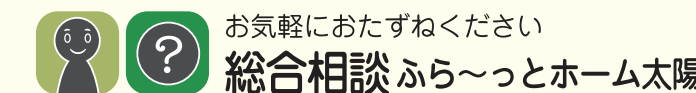


法律・行政・心配ごと相談

「法律」「行政」「心配ごと」について、市民の皆様様の様々な問題や悩みごとに、弁護士など専門の相談員が対応いたします。困りごとを一人で抱え込まず、まずはお気軽にご相談ください。

相談日・場所	担当相談員
9/3(火) 📍 ふれあい館	○弁護士 ○民生児童委員
9/11(水) 📍 みどり館	○弁護士 ○行政相談委員 ○民生児童委員
9/20(金) 📍 御代志市民センター	○弁護士 ○行政相談委員 ○民生児童委員

- 🕒 相談時間(各会場共通)
10:00～12:00 / 13:00～15:00
- 🕒 受付時間(各会場共通)
9:30～11:30 / 13:00～14:30
- 💰 無料
- ※ 当日受付
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



地域の身近な相談場所として、日常生活のお困りごと、ご相談にボランティアが対応いたします。また、月に1回は行政書士による相談対応もいたします。お気軽にご相談ください。

- 🕒 専門相談：9/4(水)
通常相談：その他水曜(9/11・9/18・9/25)
10:00～12:00
- 📍 ふら～っとホーム太陽(南ヶ丘ひかり内)
- 💰 無料
- ※ 9/4(水)のみ要申込
- 📞 地域福祉課 ☎242-7007



※対象・定員等条件がある場合があります。くわしくはQRコードからホームページ、またはお電話でご確認ください

ほっとアベニュー



できるかな？教える方も教わる方も一生懸命。自然と交わす言葉が増えていきます。



心をこめて、ひとつひとつ作りました。織姫様彦星様にもとどく素敵な願い事の完成です。



七夕交流会



7月4日(木)、社協デイサービスに未就園の子どもと保護者のつどい「わっこくらぶ」のみなさんが訪問！織姫様と彦星様に思いを馳せて、七夕の短冊づくりを行いました。

発行/社会福祉法人 合志市社会福祉協議会 発行日/令和元年8月22日
熊本県合志市須屋2251-1(市保健福祉センター『ふれあい館』内)
TEL 096-242-7000(代) FAX 096-242-6635 <http://www.koshi-shakyo.or.jp/>

子どもたちと過ごす
と、みんな童心にか
えります。



3世代でニコリ！
交流のあとは素敵な
笑顔で溢れました。



わっこくらぶ

0歳から就園前までの親子の遊びの場です。毎週木曜日10:30~11:30、ふれあい館で季節の製作や音楽・運動あそびなど様々な活動を親子で楽しんでます。また、異世代交流としてデイサービスの方と一緒に『七夕交流会』、秋には子育てサロンボランティアさんと一緒に『子育て交流運動会』を行い地域の方々とも交流を深めています♪『わっこくらぶ』を通して子どもの成長を感じながら、好きな遊びを見つけてみませんか♪

📍 ふれあい館
📞 こども支援センター ☎242-7008

事業紹介

社協のえんがわ みんなの読者コーナー



毎月「お題」に合わせた皆様からの自由な「おハガキ」を募集します。

○イラスト ○写真 ○習字 ○短歌 ○俳句 …などなど

お好きなことでお寄せください。ご投稿いただいた方から毎月1名の方に、図書カード1,000円分をお送りいたします。みなさんからの「おハガキ」をお待ちしています！

★今月のお題は「災害への備え」

応募先

〒861-1102 熊本県合志市須屋2251-1
合志市社会福祉協議会「ほっとライン」係
※9月26日(木) 必着

※頂いた作品は「ほっとライン」でご紹介させていただく他、社協のイベント等でご紹介させていただく場合がございます。
※個人情報、厳重に管理し、プレゼントの発送のためだけに使用いたします。

お問い合わせ 社会福祉法人 合志市社会福祉協議会 ☎242-7000(代)

- ふれあい館 ☎242-7000
- みどり館 ☎248-0400
- ヴィーブル ☎248-1100
- このみ坂保育園 ☎247-6630
- 南ヶ丘福祉支援センター 輝き館ひかり ☎288-2240
- 障がい者支援センター れんがの家 ☎242-2271

【今月の表紙】備えあれば憂いなし：「大変だ！」みんなまで声を掛け合い、すばやく避難するみなさん。おやおや、川のそばに水位を測っている子も…。合志市は災害が少ないまちと言われていますが、だからこそ普段から「何が起きるか」「何が起きるか」考えてみませんか。